

令和 8 年度 燕市学校給食運営委員会会議録（要旨）

日 時：令和 8 年 6 月 24 日（水）午後 3 時から 4 時まで

場 所：燕市役所 3 階 301 会議室

出席委員：燕東小学校委員、燕南小学校委員、燕北小学校委員、小池小学校委員、
栗生津小学校委員、吉田小学校委員、分水小学委員、燕北中学校委員、
吉田中学校委員、分水中学校委員、食物アレルギーに識見を有する者、
学校薬剤師

委託事業者：株式会社味彩燕、株式会社メフォス

栄養教諭等：東部学校給食センター栄養教諭、西部学校給食センター栄養士

事 務 局：教育長、教育次長、教育委員会主幹、学校教育課長、学校教育課参事、
学校給食係

1 開会挨拶 小林教育長

2 委員紹介 燕市学校給食運営委員会委員名簿を参照

3 委員長・副委員長の選任

燕北小学校長 小川委員が委員長に選任された。

分水中学校長 丸山委員が副委員長に選任された。

4 議題 （進行 小川委員長）

(1) 燕市の学校給食について

資料に基づき燕市の学校給食の特色について説明した。

(2) 令和 7 年度学校給食の取組報告について

資料に基づき「食育に関する取組」、「食物アレルギーに関する取組」、「学校給食
喫食量調査」、及び学校給食センター等での令和 7 年度取組について説明した。

(3) 令和 8 年度学校給食の取組（案）について

資料に基づき「食育に関する取組」、「食物アレルギーに関する取組」、「小中学校
給食費に係る保護者負担の軽減」、「学校給食費の公会計化」、「学校給食用牛乳のス
トローレスパックへの切替えについて」及び学校給食センターでの令和 8 年度の取
組（案）を説明した。

※「令和 8 年度学校給食の取組（案）」について承認された。

(4) 学校給食会計について

① 令和 7 年度学校給食会計決算について

決算書、東部及び西部学校給食センター会計監査について報告した。

② 令和 8 年度学校給食会計予算について

予算書のとおり説明した。

※学校給食会計について承認された。

(5) 令和9年度学校給食実施回数（案）について

資料に基づき、令和9年度学校給食センター稼働日について説明した。

[委員の意見等]

■ 食物アレルギーに関する取組について（P.9）

委員 食物アレルギー研修会では、参加した教職員から、他校の担当者とアレルギー事故の事例について意見交換ができ、大変学びの多い機会であったとの好評であった。

■ 牛乳のストローレスパックへの切替えについて（P.17）

委員 乳アレルギーをもつ児童生徒がいる学校での対応についてお伺いしたい。

事務局 ストローレスを先行導入している県内他市においては、配慮が必要な児童生徒に対し、席を離すなどの対応を行っている事例がある。燕市の一部学校でも、牛乳パックをたたまない対応をしているところが見受けられる。各学校の状況に応じて、適切な対応を講じていただくよう学校へ依頼している。

委員 乳アレルギーを持つ保護者の方は、牛乳をこぼした際の処理や、牛乳を拭いた雑巾の取り扱いなどについて、学校が配慮してくれると安心感を抱くと思う。

委員 牛乳がこぼれた際や、勢いよく開けたことで皮膚に付着した場合など、様々なパターンにおける対応方法を各学校で検討している。また、パーテーションなど学校既存の備品を積極的に活用し、事故防止に繋げていきたいと考えている。

■ 学校での給食の保管について

委員 給食がセンターから配送されてから児童生徒が喫食するまでの間、廊下に給食を常温で放置するなど、衛生管理が不十分な学校が一部見受けられた。これからさらに気温が上昇するため、おかずの温度管理には特にご配慮いただきたい。

事務局 学校給食巡回指導では、アレルギー対応に加え、衛生管理についても確認している。今年度のおかずの温度管理については、前年度の指摘事項を踏まえ、多くの学校で改善が見られている。

委員 学校規模によって対応可能な範囲は異なる。学校職員の人員が不足している現状において、給食の衛生管理を安定的に維持する方法は、各学校における長期的な課題として、今後も継続して取り組んでいく必要がある。

■ 給食で取り扱う食材について

委員 今後、燕市の給食において、地元の農産物やオーガニック食材、有機農産物の活用は検討しているか。

教育長 野菜は、地元産の生産者から積極的に購入している。また、米については、化学合成農薬の使用回数と化学肥料を通常の 5 割以下に低減した燕産特別栽培米コシヒカリ「飛燕舞」を提供する月もあり、これらの取り組みは、引き続き行う予定である。有機農産物やオーガニック食材は、燕市内の全小中学校の食数を賄う量を調達することが困難である点や高価格である点を踏まえ、現状では導入が難しいことをご理解いただきたい。

5 閉会 閉会挨拶 丸山副委員長